

「学ぶ鍛える高め合う」

～自ら学び共に生きる生徒の育成～

令和5年5月25日発行

<第9号> 【文責:校長】



# 燦さんらん 爛

## みんなで生き生きと演奏を披露

### 大曲仙北地区吹奏楽連盟

## 定期発表演奏会



5月21日(日)に大曲市民会館大ホールで、「大曲仙北地区吹奏楽連盟第65回定期発表演奏会」が開催され、本校吹奏楽部が出演しました。新型コロナウイルスの影響により、3年前は中止、一昨年度と昨年度はプログラムを2日に分け、細かいブロックごとに観客を入れ替えしながら行ったこの演奏会ですが、今年は久しぶりに以前の形に戻し、観客の入れ替えのない、一日開催で行われました。



本校は午前の部の4番目に登場し、「ゆかいな仲間の行進曲」(坂本 智 作曲)と「東京ブギウギ」(服部良一 作曲/高橋宏樹 編曲)の2曲を披露しました。2,3年生を中心とする10名での演奏でしたが、一人一人が自信をもって演奏している印象で、大変生き生きとした楽しい演奏でした。本校のように「暗譜」(楽譜を見ずに記憶して演奏すること)して演奏した団体はほとんどありませんでしたので、そういった点でも日頃の練習の成果がお客様にも伝わったのではないのでしょうか。また、今回の演奏会には、他校の校長先生方も多く聴きにきてくださっていましたが、そうした先生方からも「西中さんは、少ない人数でもよく頑張っていますね」などのお褒めの言葉をいただくことができました。



堂々とソロを披露した二人



吹奏楽部は、この後7月9日(日)に行われる「秋田県吹奏楽コンクール県南地区大会」に向けて頑張っていくことになります。これからさらに練習を重ね、コンクールでも素敵な演奏を聴かせてくれることを期待しています。



## ゲストティーチャーをお招きしての技術科授業

現在、1年生の技術科では、「生物育成」の学習を行っており、その中でトマトの栽培を行う予定になっていますが、その実習に当たり、本校では毎年JA秋田おばこの協力をいただいております。



JA秋田おばこの〇〇さん

今回指導に来てくださったのは、JA秋田おばこの〇〇さんです。先日の授業では、トマトに関する基礎知識や、栽培の手順、留意事項などについて、大変丁寧に説明してくださいました。

今回は、実際に定植する学習となりますが、そこでもJAの方からご指導をいただくことになっています。このように専門的な知識をお持ちの方に直接ご指導いただく機会をもてることは、学校として大変ありがたく思います。今後も地域の力をお借りしながら、生徒の学びを深めていけたらと思っています。



丁寧な板書で詳しく説明してくださいました